

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<p>檀原市家庭教育支援チーム</p> <p>(呼称: 特定非営利活動法人子育て研究所 tocotoco)</p> <p>URL: https://tocotocolabo.wixsite.com/main 【ホームページ】</p> <p>https://www.facebook.com/tocotocolabo/【フェイスブック】</p> <p>https://www.instagram.com/tocotocolabo/【インスタグラム】</p>
②活動拠点	檀原市
③活動範囲	檀原市全域
④組織体制	<p>20 人</p> <p>保育士 3、幼稚園教諭 3、リトミック講師 2、アロマ 2、ヘルパー 1、FP 1、 アクセサリデザイナー 1、管理栄養士 1、栄養士 1、児相ケースワーカー 1、 看護師 1、アート療法士・子どもアート療法士 1、教員 1、YouTuber 1</p>
⑤活動開始年度	令和元年度
⑥問合せ先	<p>(部署・氏名等)</p> <p>特定非営利活動法人子育て研究所 tocotoco 代表 辻川朱利</p> <p>(TEL) 090-6325-6929 (E-mail) tocotocolabo@gmail.com</p>

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<p><input checked="" type="checkbox"/>保護者等への学びの場の提供</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>保護者等への地域の居場所づくり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)</p> <p>↳ <input checked="" type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)</p> <p><input type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)</p> <p><input type="checkbox"/>その他()</p>
②活動対象 (複数チェック可能)	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>中学生 <input checked="" type="checkbox"/>高校生以上</p> <p>の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>①毎週インスタライブ 毎朝していたインスタライブを現在毎週月曜朝に開催と変更。子育て相談、栄養相談、夫婦の問題、自分自身のことなどの相談を受け付けたり、相談まではいかないちょっとしたやりとりをしている。オンライン上での居場所づくり、井戸端会議をしており、行政や一般の相談窓口では相談できないことが匿名でオンタイムで対応できる。インスタグラムのアカウント@tocotocolabo</p> <p>②SNS（ブログ、Youtube、インスタグラム等） インスタグラム以外でもオンラインでのアウトリーチのためブログ、Youtube をしている。当法人のメンバーが何を考えて、どんな雰囲気でも活動をしているかを発信することにより親近感をもってもらえるよう配慮している。</p> <p>③うちとこ（コミュニティスペース） オンラインでアウトリーチしたかたが一步自宅から出て人と会うということを実現するため、対面で会うことができる居場所作りをしている。 毎月第一木曜はおよこカフェほっこり村（葛城市）で不登校児とその保護者も気軽に集える場、絵本の貸し出しをしている。第二、第五木曜は花香山西福寺（榎原市）で、子育てのかけこみ寺、子育てよろず相談をしている。第四木曜はわっはっは保育園（香芝市）にて乳幼児期のこどもと親対象にモンテッソーリ教育をお伝えできるスタッフとともに居場所作りをしている。</p> <p>④おとなのおべんきょう部、mitemite（マルシェ） 子育てを学ぶ場として「おかねのべんきょう会」「発達しょうがいのおはなしと相談会」「栄養講座」「子育てのトリセツの作り方」「アサーショントレーニング」「支援者支援を考える会」（行政職員等対象）等を開催。また、おとなの癒しの場「あの頃の自分をヨシヨシするお茶会」「こどもとかかわる大人のお茶会」（地域の児童福祉関連の仕事に着く方対象）などを開催。</p> <p>⑤地域との連携 子育てで不安を抱える保護者と行政の支援を繋ぐため、共に窓口で話を聞いたり情報提供をしている。地域の子育て支援と行政の児童福祉関連機関との連携にも取り組んでいる。</p>
<p>④活動の成果 （活動実績がある場合）</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い政府から自粛期間を設けられ、子育ての不安を抱える家族が増えている。児童虐待相談対応件数も増加している。コロナ禍でも孤独にならずに子育てができるよう、オンラインでアウトリーチという方法をとっている。自宅からでも現在自分が子育てで抱える不安を当法人にぶつけることができ、インスタグラムのライブでその文字を読み上げることで、社会と関わる時間が減る中不安とともに子育てをし、脆弱にならざるを得ない保護者のアドボケート（権利擁護）できる場となっている。令和3年度ではインスタライ</p>

	<p>ブの視聴回数は 10000 件以上、子育て相談の受理件数は 1000 件以上に及ぶ。悩みが重篤で行政サービスの必要なご家庭にも自ら行政サービスに繋がることができるよう、丁寧な説明とエンパワメントを心掛けることにより、地域で子育てをすることに前向きになる姿や、オンラインで繋がったママ友と実生活でも仲良く過ごすことができているという報告を受けている。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (正会員、賛助会員の会費及び寄付金)</p>